

## 変容する社会における持続発展的な学びのための教育工学特集 (和文論文誌 D) 投稿募集

変容する社会における持続発展的な学びのための教育工学特集編集委員会

COVID-19 感染拡大により社会が大きく変容する中、日常的な活動を行うために、これまで以上に情報通信技術が欠かせなくなっています。特に、学校や大学で対面での学びが制限されたことで、学びを止めず持続的に発展させるために、オンライン授業が積極的に実施されるようになり、様々な形で定着しつつあります。このような状況は、これまで以上に教育工学が注目されていることに他なりません。時を同じくして、AI (Artificial Intelligence), VR/AR/MR (Virtual/Augmented/Mixed Reality), IoT (Internet of Things), 5G (5th Generation Mobile Communication System) といった情報通信技術の発展・普及がもたらすより良い社会変容、すなわち、DX (Digital Transformation) への期待も高まっており、その期待は学習／教育分野でも例外ではありません。災害などに起因する困難な状況において、持続可能で発展的なより良い学びを実現することは、全世界にとって緊急かつ重要な課題といえます。

このような社会的背景を鑑み、本学会・教育工学研究会を主体とし、和文誌「変容する社会における持続発展的な学びのための教育工学」特集を企画致しました。本特集では、学習／学習支援システムはもちろんのこと、より良い学びを支えるインフラ、学習活動の認知的側面なども含めた教育工学が取り扱う幅広いトピックを対象に、先端的な研究・開発・実践に関する論文、レターを募集します。以下に代表的なトピックを示しますが、これらに限られるものではありません。教育工学に携わっておられる多くの方からの積極的な御投稿を御待ちしております。

なお、本特集は、英文誌の教育工学特集との合同企画になり、英文誌でも小特集論文が募集されます。

### 1. 対象分野

#### ・教育工学基礎

認知科学, 知識工学, 人間工学, 行動科学, 個別教育, グループ・協調学習, 指導・学習モデル など

#### ・教育支援システム

e ラーニング, ILE, ITS, CAI, マルチメディア利用, ネットワーク利用, 衛星利用, 遠隔教育, 学習環境, 遠隔講義, ヒューマンインタフェース, ロボティクス, AI, IoT, VR/AR/MR など

#### ・教育設計・計画

教材構造分析, カリキュラム開発, テストシステム, データ解析, Learning Analytics など

#### ・分野別教育

工学教育, 情報処理教育, 情報教育, 研究者育成, 人材育成, 感性教育, 大学・高専教育, 初等中等教育, 企業内教育, 特別支援教育, 障害者教育, 看護教育, 福祉教育, リフレッシュ教育, 生涯教育 など

### 2. 論文の執筆と取扱い

通常の論文と同一です。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは刷り上がり 2 ページ程度とし、12 ページ以上の論文でページ数超過の理由書の提出がない場合や、5 ページ以上のレターの場合は投稿を受け付けられないので御注意下さい。詳細につきましては、「和文論文誌投稿のしおり」[https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_mokuji.html](https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html) を御参照下さい。また採録決定後、掲載料をお支払い頂くと 7 営業日以内に早期公開となりますので、特許申請が関係する場合は御注意下さい。

特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。著者全員が非会員でも投稿が可能になりました。但し、非会員掲載料が適用されます。

### 3. 各種締切

投稿締切：2022 年 3 月 21 日 (月) 23:59 厳守

第 1 回判定通知：2022 年 6 月 6 日 (月) を予定

最終判定通知：2022 年 9 月 23 日 (金) を予定

掲載料支払期限：2022 年 10 月 25 日 (火)

※掲載料支払い制導入に伴い、上記の支払期限が設けられておりますので御注意下さい。

詳細は以下の URL を御参照下さい。

[https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_6-10.html#7](https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_6-10.html#7)

特集発行：2023 年 2 月 1 日 (水)

### 4. 投稿方法

[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx) にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイル・編集用電子ファイルを登録し、WEB 上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて御不明な点がございましたら、学会事

務局まで御連絡下さい。

**【学会事務局連絡先】**

一般社団法人電子情報通信学会 会員サービス部論文課

E-mail : wabun-d1@ieice.org

**5. 問合せ先**

中村勝一 福島大学

E-mail : nakamura[at]sss..fukushima-u.ac.jp

[at] は @ に読み替えて下さい (スパムメール対策)

**6. 特集編集委員会**

委員長 渡辺健次 (広島大)

幹事 國宗永佳 (千葉工大), 中村勝一 (福島大)

委員 赤倉貴子 (東京理科大), 石川正敏 (東京成徳大), 大沼 亮 (津田塾大), 岡崎泰久 (佐賀大), 倉山めぐみ (函館高専), 小尻智子 (関西大), 後藤田中 (香川大), 鈴木栄幸 (茨城大), 瀬戸崎典夫 (長崎大), 鷹岡亮 (山口大), 立岩佑一郎 (名工大), 東本崇仁 (東京工芸大), 戸田真志 (熊本大), 中山祐貴 (早大), 中山 実 (東工大), 長谷川 忍 (北陸先端大), 林 雄介 (広島大), 藤原康宏 (兵庫医科大), 舟生日出男 (創価大), 松田憲幸 (和歌山大), 光原弘幸 (徳島大), 宮寺庸造 (学芸大), 森本容介 (放送大), 山元 翔 (近畿大)